

平野謙氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

議員として活動させていただき、困っている人達を制度につなげたり、行政による支援を市に働きかけたりすることで、全ての市民が安心して暮らせるようにする取り組みを進めてきました。議員であることは、そのような支援をするための一つ的手段だと感じています。コロナ禍が落ち着いたとはいえ、まだまだ市民の暮らしには課題が残っています。誰にとっても暮らしやすい沼津を実現するために2期目への挑戦を決意しました。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

本市だけに限ったことではありませんが、人口減少とそれともなう社会の活力の減少が最大の課題だと思います。その対応策としては、沼津に住みたいと思ってくれる人を少しでも増やすこと。子育て・教育支援や安心できる生活環境を提供することで、住民から選ばれる自治体になる努力を地道に進めていくことだと考えます。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

鉄道高架事業だけでは沼津市の再生は不可能です。この事業を通じて居住人口を増やしていくことが重要です。具体的には、駅周辺の再開発を進め、駅周辺に快適な居住環境を作り出すこと。交流人口の拡大も大事ですが、そもそも、そこに住む人を増やさなければ沼津市の再生にはつながりません。沼津市の再生のためには、高架事業の本質的な目的や、駅周辺のまちづくりの方向性を再設定することが必要だと考えます。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。移住・定住策で何か、お考えはありますか。

目指すべき数値と現実的な予測は当然異なります。今後何の対策も取らなければ合計特殊出生率は社人研の示す予測に近いものになると思われます。一方、様々な施策を講じることで本市が目指す数値に近づけることは可能。このような社会状況でも人口が増加することは明石市の取り組みで実証されています。地理的条件などが異なるので、そのまま本市に当てはめることはできませんが、参考にできる点は多々あると思います。